

5月27日(日)、一般社団法人全国教育指導者育成協会(JELTA)主催の第二回「日本教育士検定」及び「全国名教師授業大会」が神田女学園(東京都千代田区)で盛大に開催された。

「日本教育士検定」とは、主に学習塾の教師の教師力を高めるため、授業力を含めた審査基準に達した教師に「プロフェッショナル」(生徒・保護者の目線から納得できるレベル)、「エキスパート」(塾教師の模範に値し、外部に評判となるレベル)の認定を与えるもの。塾業界全体の授業力・教師力を高めることにより、塾業界のさらなる発展、ひいては日本の教育力向上を目指している。

第二回 「日本教育士検定」開催 「全国名教師授業大会」

2018年 日本教育士検定 / 全国名教師授業大会 参加塾

- 英進館 株式会社 (英進館)
- eisu group (eisu 幼小中部 / eisu 高校部 / 鈴鹿英数学院)
- 株式会社 さなる (佐鳴予備校 / 三島進学ゼミナール / 啓明舎 / 九大進学ゼミ)
- 進学プラザグループ (仙台進学プラザ / 札幌進学プラザ / 思学舎)
- 株式会社 成学社 (開成教育セミナー / エール進学教室)
- 成基コミュニティグループ (成基学園)
- 株式会社 中萬学院グループ (中萬学院)
- 株式会社 ヒューマレッジ (木村塾)
- 株式会社 フレックス (立志館進学教室)
- 株式会社 ホットライン (特進館学院)
- 立誠学院 株式会社

※会社名 50 音順

験の様子がスクリーンに映し出された。そしていよいよエキスパート部門の合格者が発表され、授業

閉会式では、大会委員長である eisu group、

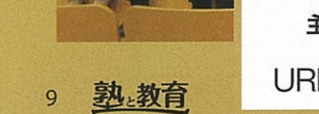
山本千秋 CEO が挨拶。

「みなさんのすばらしい授業を見て、今

語った。



成学社の太田明弘代表が認定証を授与



午前10時から始まった開会式は、eisu groupの伊藤奈緒 COOの開会宣言で幕を開けた。「先行き不透明で生きていくのが非常に困難な時代において、子どもたちの真の学力を育成することこそが最も必要な時代だと、現場に立って感じています。顧客ニーズの多様化や個別化、さらには家

次に審査員(マイスター教育士)が紹介された。マイスター教育士は、各塾の代表からの推薦にもとづき、現場で教育指導に従事し、生

51名のエキスパート部門合格者が誕生

午前10時40分から正午まで、日本教育士検定エキスパート部門の

午後からは各塾の代表が紹介され、実技試験



教育に情熱をかける教師よ、集え!

日々の鍛錬と自己研磨の成果を全力で

庭的資源による子どもたちの学力格差がますます顕著になる中で、私たちが教育の中で果たすべき役割もますます大きくなっていくと感じます。この大会は誰が一番であるとか2番であるとかを競うのではなく、この機会を通してみなさんが得た知識やスキルを子どもたちに寄与すること、それが一番の目的です。今日学んだことを現場、地域にフィードバックしていただき、新たなイノベーションを起こしていただきたいと思います。

「教師である以上は、その責任と付託に対する実現が一番凝縮されている接点が授業であることは疑う余地はないと思います。その授業をしっかりと見せていただきたいと思っております。」

その後、検定受検者を代表して eisu groupの国武明宏氏が「生徒・保護者、さらには地域社会の方々の感謝の気持ちに胸を全力で出し尽くします」と宣誓を行った。

二次(実技)審査が行われた。教室ごとに2名の審査員(マイスター)が授業を審査する。今回からより公平な審査ができるよう、塾名や経歴を伏せた状態で審査が行われた。

昼食休憩時には、審査員(マイスター)による審査内容をもとに教育士検定の可否を決定し、並行して「全国名教師授業大会」の代表教師を選出した。